

# 小児訪問看護研修会 Part3～活動すること～ シラバス



募集時期 7月1日～8月29日（配信期間：9月1日～10月31日）

対象 訪問看護に従事する看護師等

受講料 会員43,000円 → **18,000円** 非会員83,000円 → **36,000円**

受講可能期間 2か月間（オンデマンド配信のみ）

ライブ配信（Zoom） 10月23日（土）13時30分～16時30分

対面研修 12月11日（土）13時30分～16時30分 場所：AP日本橋（東京都中央区日本橋3-6-2日本橋フロント6F）

更新日：2021年9月16日

研修方法	時間	講義名	講師	到達目標	講義内容	
オンデマンド配信	53分	耳鼻科疾患について学ぶ	浜松医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科 喜多淳哉 氏	・耳鼻科疾患について理解する ・耳鼻科疾患の治療方法について理解する	・耳鼻科疾患について ・耳鼻科疾患の治療方法について	
	47分	眼の機能・眼科疾患について学ぶ	杏林大学医学部附属病院 眼科 講師 鈴木由美 氏	・眼の機能を理解する ・眼科疾患について理解する ・眼科疾患の治療方法について理解する	・眼の機能について ・眼科疾患について ・眼科疾患の治療方法について	
	1時間11分	睡眠障害について	心身障害児総合医療療育センター 研修・研究部長 中谷 勝利 氏	・睡眠のメカニズムについて理解する ・睡眠障害のメカニズムについて理解する ・睡眠障害の治療について理解する ・睡眠障害への援助方法について理解する	・睡眠のメカニズムについて ・睡眠障害のメカニズムについて ・睡眠障害の治療について ・睡眠障害への援助方法について	
	2時間42分	てんかん発作について	心身障害児総合医療療育センター 研修・研究部長 中谷 勝利 氏	・てんかんの原因、診断、治療について理解する ・てんかん発作の観察ポイントについて理解する ・てんかん発作を予防するための日常生活管理について理解する	・てんかんの原因、診断、治療について ・てんかん発作の観察ポイントについて ・てんかん発作を予防するための日常生活管理について	
	2時間48分	発達障害の理解と対応	心身障害児総合医療療育センター 小児科 米山 明 氏	・発達障害の原因、分類が理解できる ・発達障害を持つ子どもとその家族への適切な対応や、援助の方法がわかる	・発達障害とは、原因とメカニズムについて ・発達障害がある子どもとその家族への対応について	
	1時間2分	児童相談所の機能と役割について	千葉県柏児童相談所 所長 渡邊 直 氏	・児童相談所の機能・役割がわかる ・小児虐待に対する児童相談所の関わりが理解できる ・小児、障害児者の虐待がおこる背景および家族のアセスメントについて理解できる	・児童相談所の機能・役割について ・小児虐待に対する児童相談所の関わりについて ・小児、障害児者の虐待がおこる背景および家族のアセスメントについて	
	48分	特別支援学校における看護の役割について	はみんく訪問看護ステーション 橋 真美子 氏	・特別支援学校の機能・役割について理解できる ・学びの場で実践される医療的ケアの実際、看護職の役割について理解できる	・特別支援学校の機能・役割について ・学びの場で実践される医療的ケアの実際、看護職の役割について	
	2時間22分	福祉用具・装具について	東京小児療育病院 リハビリテーション科長 丸森睦美 氏	・福祉用具の特徴について理解する ・用具を装着する際の注意点について理解できる	・福祉用具の特徴について（おとなが使用する用具とは違いがわかる座位保持やバギーなど） ・用具を装着する際の注意点について	
ライブ配信	10/23（土） 13時30分～16時30分	3時間	最近の小児医療・重症心身障害児の医療・看護の動向	順天堂大学大学院 医療看護学研究科 倉田 慶子 氏	・子どもをとりまく医療と看護の動向、環境について理解できる ・重症心身障害児の医療について理解できる ・小児訪問看護における看護の課題を検討できる	・小児医療の現状・課題とは ・医療的ケアとは（概念・状態像など） ・小児医療における重症心身障害児の医療の現状と課題 ・重症心身障害児の高齢化と移行期ケアについて ・小児医療で活用できる医療費制度について（政策や取り組みなどを含む）
対面研修	12月11日（土） 13時30分～16時30分	3時間	小児リハビリテーション	東京小児療育病院 リハビリテーション科長 丸森睦美 氏	・筋緊張のケア（リラクゼーション、ポジショニング等）を理解できる ・ROMエクササイズの内容が理解できる	・筋緊張のケア（リラクゼーション、ポジショニング等）について ・ROMエクササイズの内容について